

学 習 計 画

(2 学年／進学・ライフ・トップ) (科目名 古典A)

学 期	学習項目	学習内容・方法
1	<p>歌物語『伊勢物語』 「初冠」 「筒井筒」</p> <p>歌物語「筒井筒」 「姨捨」</p> <p>軍記物『平家物語』 「能登殿最期」</p> <p>文法</p>	<p>音読・読解を通して、『伊勢物語』の文体の特色をつかませる。 和歌の修辞法を理解し、和歌に表された登場人物の心情をくみとり、物語全体の理解を深める。</p> <p>『伊勢物語』と『伊勢物語』が描いた「みやび」の世界とは違った俗世間の現実世界を読み解く。 説話の一つでもあるこの物語が多くの人によって語り継がれてきたことも含めて理解を深める。</p> <p>『平家物語』の本質は耳からの文学であることに留意し、音読・朗読によって、作品を味わう。 争乱の時代に生きた人々の姿と心情を想像する。</p> <p>文法（基本的な動詞・形容詞を中心）について理解する。</p>
2	<p>物語『源氏物語』 「桐壺」 「若紫」 「澁標」 「御法」</p> <p>漢文『三国志』 「関羽と張飛」 「赤壁の戦い」</p> <p>文法</p>	<p>『源氏物語』を読み、主人公光源氏の人生を、最愛の伴侶紫の上との関わりの面から読み味わうとともに、日本文学の最高傑作とも評される『源氏物語』の作品世界にふれ、古典に親しむ態度を養う。</p> <p>『三国志』の英雄にまつわる話を読み、登場人物の人物像や性格を読み取るとともに、その英雄たちが織りなす世界のおもしろさにふれる。</p> <p>物語を読むうえで、敬語表現が重要であることを理解する。</p>
3	<p>随筆『方丈記』 「行く川の流れ」</p> <p>評論『源氏物語玉の小櫛』 「もののあはれ」</p> <p>漢詩『唐詩選』 「竹里館」 「芙蓉楼送辛渐」 「秋浦歌」 「楓橋夜泊」</p> <p>文法</p>	<p>『方丈記』を読み、人間・社会・自然などについて、現代日本の状況と関連させながら考察することで、人間の生き方や無常観に関する理解を深める。</p> <p>さまざまな評論を読み、古典文学の根底にある発想を知ることで、わが国の伝統と文化について理解を深める。</p> <p>詩に詠み込まれた情景や作者の心情を読み味わう。</p> <p>活用表の復習</p>